

令和元年5月14日  
山梨県観光部観光企画課  
課長 落合 直樹  
電話 055-223-1556(内線 4100)

報道関係者各位

令和元年(平成31年)ゴールデンウィーク

## 県内の主な観光施設等の観光客の状況について

～ 10連休期間中の観光客数181万人、前年比1日あたり14.8%増 ～

県では、今後の観光振興施策や観光事業者の事業展開の参考資料とするため、ゴールデンウィーク期間中に県内の主な観光施設・イベント等を訪れた観光客の状況について、各観光施設等へ調査を行いました。調査対象となる観光施設・イベント等(69地点)を訪れた観光客数は、延べ約181万人でした。1日当たりでは18万1千人となり、対前年比で14.8%増加しました。

- 今年のゴールデンウィークは、平成から令和への改元に伴い5月1日が祝日となったことにより、10日間の連休となりました。昨年は、中に2日間の平日を挟んでの3連休及び4連休でした。
- 県内の期間中の天候は、前半は雨や曇りの日が多かったものの、後半は晴れる日が多くなりました。ただし、5月4日には一時雷を伴った雨や雹(ひょう)を観測するなど、天気の崩れる時間帯もありました。
- 日別に見ると、好天に恵まれた5月3日の観光客数が最も多く、約27万5千人でした。これに対して、雨天であった4月27日の観光客数は最も少なくなり、約8万3千人でした。
- 連休最終日である5月6日の観光客数は、期間中2番目に少ない約10万3千人でした。この日は概ね曇りで一時雨が降る天気であったほか、連休が長かったため、早めに帰路につく観光客が多かったのではないかという声も聞かれました。
- 圏域別に見ると、県内5圏域(峡中、峡東、峡南、峡北、富士・東部)全てにおいて、前年を上回る観光客数を記録しました。
- 昨年と比較ができる61地点(イベント等を除く)のうち、1日あたりの観光客数が10%以上増加したのは31地点、10%以上減少したのは8地点でした。各施設等からは、休日数の増加により観光客数も増加したとの声が多く聞かれましたが、天候の影響を受けやすい施設等においては、その影響を受けたとの声も聞かれました。

項目	本年	昨年	増減
調査地点数	69地点	67地点	+2地点
調査期間	平成31年4月27日(土)から 令和元年5月6日(月)まで	平成30年4月28日(土)から 平成30年5月6日(日)まで	+1日
調査日数	10日間	9日間	
観光客数 (期間全体)	<b>181万人</b>	142万人	+39万人 (+27.6%)
観光客数 (1日あたり)	<b>18万1千人</b>	15万8千人	+2万3千人 (+14.8%)

### 【参考】日並びと天気

日付	4月26日	27日	28日	29日	30日	5月1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
前年	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
			快晴	快晴	晴	晴	曇	雨	晴	快晴	晴	
今年	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
		雨	晴	曇	雨	曇	晴	晴	晴	晴	曇	

凡例	平日	休日
----	----	----

## 【峡中】

- 峡中圏域所在の対象施設等に係る観光客数は、1日当たり前年比7.2%の増加となりました。
- 「県立美術館・文学館」では、美術館の大規模な体験型特別展や、文学館の特設展「太宰治」が注目を集め、1日当たり277.7%増加しました。
- 「山梨県地場産業センター(かいてらす)」では、4月30日及び5月1日に天皇陛下ご退位及びご即位を記念したイベントを開催したことにより、1日当たり33.7%増加しました。
- 「小瀬スポーツ公園」では、期間中のJリーグ試合数が昨年よりも少なかったため、1日当たり27.6%減少しました。

## 【峡東】

- 峡東圏域所在の対象施設等に係る観光客数は、1日当たり前年比7.3%の増加となりました。
- 「笛吹川フルーツ公園」では、イベント開催日数の増加や臨時駐車場の借上げ等の利便性向上により、1日当たり21.5%増加しました。
- 「勝沼ぶどうの丘」では、イベントの実施や屋外への出店を行ったこと等により、1日当たり25.9%増加しました。
- 「大菩薩嶺」では、天候不良の影響により、1日当たり23.0%減少しました。

## 【峡南】

- 峡南圏域所在の対象施設等に係る観光客数は、1日当たり前年比14.1%の増加となりました。
- 5月3日に開催された「南アルプス早川山菜祭り」は、昨年は雨天の開催でしたが今年は好天に恵まれ、60.0%増加しました。
- 「甲斐黄金村湯之奥金山博物館」では、中部横断自動車道の延伸(平成31年3月)の効果等により、1日当たり49.2%増加しました。
- 中部横断自動車道の延伸により観光客が増加したとの声があった一方、並行する国道52号線の交通量が減少した影響を受けたとの声もありました。

## 【峡北】

- 峡北圏域所在の対象施設等に係る観光客数は、1日当たり前年比8.7%の増加となりました。
- 「ゆーふるにらさき」では、期間中休まず営業したこと(昨年は5月1日に休業)及び大型連休で帰省客が多く、1日当たり45.8%増加しました。
- 「スパティオ小淵沢延命の湯」では、隣接する「道の駅こぶちざわ」の新築リニューアルオープンによるイベントをしたことなどにより、1日当たり18.4%増加しました。
- 「おいしい学校」では、期間中に一部の施設(レストラン)が休業していたことにより、1日当たり7.5%減少しました。

## 【富士・東部】

- 富士・東部圏域所在の対象施設等に係る観光客数は、1日当たり前年比24.5%の増加となりました。
- 「北口本宮富士浅間神社」では、御朱印を求める人々で混雑し、1日当たり110.7%増加しました。
- 「富士湧水の里水族館」では、雨でも楽しめる屋内施設であることから、曇りや雨の日の多かった連休前半を中心に多くの観光客が訪れ、1日当たり52.9%増加しました。
- 「富士桜ミツバツツジまつり」については、開催期間のずれ(昨年は5月4日まで、今年は4月30日まで)により、ゴールデンウィーク中の来場者は36.5%減少しました。

## 備考

- ・観光客数とは、県内の主要な観光施設等から報告のあった客数を合計したものです。
- ・参考に掲載した天気は、甲府における気象庁が発表した各日午前9時の状況です。なお、今年から気象観測が自動化された影響で、快晴と晴の区別がなくなっています。
- ・調査地点に、今年から「甲府市武田氏館跡歴史館(信玄ミュージアム)」「道の駅なんぶ」「新倉山浅間公園」を追加しました。
- ・昨年調査した「グリーンフェスタ in フルーツ公園」の観光客数は、今年は「笛吹川フルーツ公園」に含めています。
- ・「なんぶの湯」は現在改装工事のため、今年のゴールデンウィーク中の観光客数は0人です(調査地点数には含めています)。